みずのき地域連携推進会議 会議録

日時 令和7年5月16日（金）14時～15時45分

場所 社会福祉法人松花苑 みずのき 多目的ホール

出席者 成年後見人2名、保護者代表1名、地域関係者4名、福祉関係1名、矢野（理事長）、和田（施設長）、八木（副施設長） 計11名

1. 挨拶（矢野理事長）

地域連携推進会議は法人として初めての試みとなります。

どうぞよろしく申し上げます。

2. 自己紹介（各自）

みずのきとの関係をお話いただきながら自己紹介を行う。

3. 地域連携推進会議趣旨説明（和田）

厚生労働省の資料を基に出席者の人選理由、会議で期待したいこと、個人情報取り扱い、会議録のホームページ公開等について説明する。

4. みずのきの歴史と現状について説明（和田・八木）

パンフレットを用いて、設立から現在に至るまでの経過、現在の利用者の概要や様子について説明する。

5. 施設見学（和田・八木）

コロナ感染対応している1ホームを除いて、施設内を案内する。

6. 見学後の意見交換

【施設見学の感想】

敷地が広くみどりが豊かでした。建物が明るくて広くて利用者がのびのびされていた。初めて施設を見学したが、きれいで整理整頓が行き届いていました。臭いがなかった。施設入所者も地域住民の一員であり、地域とのつながりができるこの会議を開いてもらったことに嬉しさを感じます。生活支援で手一杯となるのは、自分の施設でも同様です。

【質疑応答】

利用者数が減ると資金面の苦労があるのではないか？⇒ある。定員を充足するように新規の利用者の受け入れを進めていくことが運営上必要です。

施設入所を希望される方は多いのか？⇒京都市内からは希望者が多い。特に行動障害の方や持病のある方が多く、受け入れの難しさもあります。

費用の家族の負担はどうか？⇒20歳以上の方は障害基礎年金で賄えており、家族負担はありません。18歳、19歳では月3万円程度の負担額です。

利用者個々の個性に合わせたプログラムはどのようなものか？⇒ピアノの個別レッスンを受けている人います。季節の行事、個別の希望に合わせた外出、旅行など取り組んでいます。

職員が退職しないように工夫していることはあるか？⇒個別面談を年2回実施、職場アンケートを実施して働きやすい環境づくりに努めています。

家族が高齢化しているが、家族との関係はどうか？⇒両親が無くなると疎遠になりやすいです。保護者会の運営も役員のなり手がなく、難しくなっています。

【提案】

地元に向けて情報発信や施設に招いての見える化を進めてみてはどうか。

コロナの影響で外出の機会や外活動の機会が減っており、今後増やしてはどうか。

7. その他

今回、見学して頂いていない場所については次回に実施したいと思います。

本日は、ありがとうございました。

以上